

先物・オプション取引識別コード仕様

(改定) 2008.4 2008.11 2010.3 2011.10 2013.11 2014.3 2014.11

1. 構成

①	②	③	④	⑤
特殊取引	プット／コール 現先区分	限 月	権利行使価格等	対象指数等
1	□	□ □□	□□	□□

2. 割当方法

①②：取引種別

①：「1」とし特殊取引（先物、オプション取引）を示す。

②：先物、オプション取引の別、及び、オプション取引である場合のプット、コールの別と現物、先物を識別し、次のとおりとする。

(コード)

プットオプション取引（先物）	1
コールオプション取引（先物）	2
プットオプション取引（現物）	3 及び 8
コールオプション取引（現物）	4 及び 9
先物取引	6

(注) 上記コードのうち、8 及び 9 は、株価指数オプション取引等において新たな銘柄(権利行使価格)が設定される場合で、かつ同一限月内で、権利行使価格を表すコードに既に同じコードが設定されている場合に使用する。

③：限月

上 1 けた：10 年サイクルの数字 1 けたで限月の年を示す。

(例)	(コード)	(例)	(コード)	(例)	(コード)
2011 年	6	2015 年	0	2019 年	4
2012	7	2016	1	2020	5
2013	8	2017	2	2021	6
2014	9	2018	3	2022	7

下 2 けた：限月の月を示し、月数を使用する

(例)	(コード)
3 月	03
1 2 月	12

- (注) 1.先物取引に係る限月間スプレッド取引については、直近の限月取引の限月を示す。
 2. 株価指数オプション取引等において等において新たな銘柄(権利行使価格)が設定される場合で、かつ、同一限月内で、「プット/コール、現先区分を表すコード」及び「権利行使価格を表すコード」にて既に同じコードが設定されている場合、限月の下2けたは次の月数コードを使用する。この場合、プット/コールオプション取引(現物)のコードは、3及び4から使用する。

(例) 月数コード

1月	13
2月	14
3月	15
12月	24

3. 日経平均株価を対象とした株価指数オプション取引において各週の金曜日(第二金曜日を除く)の前営業日を取引最終日とする限月取引(以下、「週次設定限月取引」という。)については、各年の第1週(1月第1週)の金曜日の前営業日を取引最終日とする週次設定限月取引を「40」とし、その後は週次設定限月取引(第二金曜日の前営業日を取引最終日とする限月取引(以下、「従来限月取引」という。))を除く)を設定する都度、1ずつ加算する。

(例)

1月第1週	40
1月第2週	— (従来限月取引が設定されているため設定しない)
1月第3週	41

④：権利行使価格等

イ オプション取引

権利行使価格を次のとおり2けたに指数化する。

ただし、「日経株価指数300」は権利行使価格を5で除した商の下2けたをコード化し、「長期国債標準物」は権利行使価格を0.5で除した商の下2けたをコード化する。

(例)		(コード)
長期国債標準物	120円	40 (刻み幅1又は0.5の場合)
東証株価指数(TOPIX)	1575	57 (刻み幅25の場合)
日経株価指数300(日経300)	325	65 (刻み幅5の場合)
日経平均株価	8250円	82 (刻み幅250又は125の場合)

(注) 大阪取引所に上場されるオプション取引の対象業種別株価指数については、「日経平均株価」と同様の方法でコード化する。

ロ 先物取引

「00」とする。

ただし、先物取引に係る限月間スプレッド取引については、取引最終日が後に到来する限月取引を示し、「01」から「04」まで、直近の限月取引と期の近いものから連番に付す。

⑤：対象指数等（取引対象となる証券又は権利）を示し、次のとおりとする。

(コード)

長期国債標準物	01
超長期国債標準物	02
中期国債標準物	04
東証株価指数 (T O P I X)	05
ミニ東証株価指数 (T O P I X)	06
ミニ長期国債標準物	07
T O P I X 配当指数	08
日経平均ボラティリティー・インデックス (日経平均V I)	15
日経株価指数 300 (日経 300)	16
日経平均・配当指数	17
日経平均株価 (日経 225)	18
日経平均株価 (ミニ日経 225)	19
日経平均株価 (Weekly オプション)	20
J P X 日経インデックス 400	22
オプション 25 株価指数 (オプション 25)	25
東証銀行業株価指数	32
T O P I X C o r e 3 0 指数	63
T O P I X C o r e 3 0 配当指数	64
東証R E I T 指数	69
ダウ・ジョーンズ工業株平均株価 (ダウ平均)	73
C N X N i f t y 指数	74
M S C I J a p a n 先物取引	75
ラッセル野村プライムインデックス	76

(例) ・東証株価指数 (T O P I X) 先物限月間スプレッド取引

直近の限月取引 2010 年 12 月限月

その他の限月取引 2011 年 3 月限月

1 6 512 01 05

・長期国債標準物先物取引 2004 年 9 月限月

1 6 909 00 01

・東証株価指数 (現物) コールオプション取引

(T O P I X) 1225 ポイント

2005 年 3 月限月

1 4 003 22 05

付則

- 1 ③限月の注2（月数コード）を追加した改正規定は、平成20年4月1日から施行する。
- 2 対象指数等を追加（ミニ長期国債標準物）した改正規定は、平成20年11月5日から施行する。
- 3 対象指数等を追加（TOPIX 配当指数等）した改正規定は、平成22年3月23日から施行する。
- 4 対象指数等を追加（ダウ・ジョーンズ工業株平均株価）した改正規定は、平成23年10月3日から施行する。
- 5 対象指数等を追加（日経平均ボラティリティー・インデックス）した改正規定は、平成23年10月25日から施行する。
- 6 対象指数等を追加（CNX Nifty 指数）した改正規定は、平成25年11月25日から施行する。
- 7 対象指数等を追加（JPX日経インデックス 400）した改正規定は、平成26年3月25日から施行する。
- 8 限月の設定方法の注3及び対象指数等（日経平均株価（Weekly オプション））を追加した改正規定は、平成26年11月10日から施行する。